



ウォーキング&山歩き部会

部会長：東海 俊孝

名所（花、景色等）・旧跡探訪、山歩き（ハイキング）を、四半期に1回以上実施。

実施曜日：通常は月曜日、博物館・美術館を訪ねる場合は火曜日。

参加費：0～200円程度（下見費用、資料代）。

参加人数：10名～20名程度／回。

R5年度の実績：嵐山・ラベンダー園、行田市古代蓮、子の権現・竹寺、向島百花園、
菊花展覧会巡り、府中郷土の森梅園、殿ヶ谷戸庭園・野川桜花見
など7回。

R6年度には、稲門会30周年に関わり大学キャパ「ウォーキング」を企画しています。

家に籠りがちになる運動不足が懸念されます。

天気の良い日はウォーキング等でご自愛を。



ウォーキング&山歩き部会

部会長：東海 俊孝

盛夏、厳冬期を除き、毎月1回開催（開催日は月曜日）を目標として、名所・旧跡を訪ねる、大自然の中に浸る、季節に咲き誇る花を愛でる、などの目的を持って、元気に歩くことを楽しんでいます。

山歩き部会と合併してからは、初心者コースのハイキングも年に2回程行っています。また、終了後の反省会（任意参加）も楽しみの一つです。

参加者は男女10～20名、歩行時間は4～5時間、距離は6～10kmが標準的な実績です。令和3年4月迄に80回の実績があり、別に旧甲州街道（日本橋～下諏訪20km強）に挑み、R1年5月に全15回で踏破を遂げています。

歩くことの楽しさを味わい、日常生活を離れて浩然の気を養い、併せて健康維持増進のために、みんなで楽しくウォーキングしましょう。

参加費用：資料コピー代、下見費用として100～300円、交通費、食費は自前。



（注）令和4年度で閉会となりました郷土研究会は、当ウォーキング&山歩き部会に合流することになりました。以前の郷土研究会のページを末尾に添付します。



ウォーキングを楽しむ集い

部会長：東海 俊孝

「ウォーキングを楽しむ集い」は、平成 15 年に始まり、平成 28 年 4 月までに 53 回実施しました。参加者は概ね 15 名前後の男女で、年 4 回ほど開催（盛夏、厳冬期を除く）します。東久留米駅に集合し、都内の名所、旧跡や近郊の自然の中、四季の花園などを楽しく歩きます。歩く時間は 3 時間～4 時間程度、距離は 6km～8 km くらいが標準的な実績です。歩くことの楽しさを味わい、日常生活を離れて浩然の気を養い、併せて健康維持増進のために、みんなで楽しくウォーキングをしましょう。



散策山歩き会

部会長：安次峰 暁

「散策山歩き会」は近郊の山へ日帰りハイキングを行っています。4～5 時間の行程をゆっくりしたペースを心がけ春と秋の年 2 回を予定しています。最近の傾向としては女性陣の参加が多く元気あふれる会となっておりますが、決まった部員はなくどなたでも自由に参加できますので奮ってお申込み下さい。

「ウォーキングを楽しむ会」と「散策山歩き会」は合体して、「ウォーキング&山歩き部会となっております。



郷土研究部会

部会長：高橋 哲男

郷土研究部会は、これまで南沢水道施設、自由学園、柳窪旧家、東久留米市内の5つのお寺の七福神巡り等を見学して参りましたが、長い間中断しております。

今後については、市内及び近隣の施設、ガスミュージアム、東久留米郷土資料室、多摩六都科学館、西東京市の南関東最大の遺跡である下野谷遺跡の現在に残る下野谷遺跡公園と下野谷遺跡資料室及びその近くの早稲田大学東伏見キャンパスと運動施設、また清瀬市の旧森田家、円通寺等を柳瀬川から訪ねてみたいと思っています。

東久留米市内の遺跡については、郷土資料室に案内を交渉する予定です。一方、前に見学した施設も時間がたっており、再度見学することも検討しています。

また、他の部会の関係もありますので当面は年1~2回程度実施したいと思います。



郷土研究部会

部会長：村野 建彦

郷土研究会では、これまで東京都管理下となった南沢水道施設及び南沢湧水群と、自由学園、柳窪旧家、東久留米七福神のある市内 5 つのお寺巡り等市内の名所を中心に見学会を行ってきました。

その他にも、府中市郷土の森博物館、大国魂神社の見学や、伝統芸能である南沢獅子舞の見物、民俗的行事「講」や滝山にあった早稲田大学錬成道場を含む郷土歴史の講演を 1～2 年におきに実施して参りました。参加人数は 5～23 名で、催しにより様々であり、今後も市内及び多摩地区の名所を訪ね歩いたり、講演会の開催も検討しております。お気軽にご参加ください。